

指導教員名	青山 将己
-------	-------

活動区分	イベント支援・運営型	連携先	学校(教育機関)
			イベント団体

～ 日本全国ユニバーサルビーチ活性化プロジェクト ～

活動の様子



フレスコボールオオクラカップ2024(大蔵海岸)



ジャパンビーチゲームズ須磨2024(須磨海水浴場)

企画・活動概要

本プロジェクトでは、昨年に引き続き障害者がマリンスポーツを楽しむことのできる「ユニバーサルビーチ」の活性化に向けた、介入・参加者調査を実施した。具体的には、アカデミックパートナーとして昨年締結したNPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト(須磨UBP)の活動に同行し、日本全国のユニバーサルビーチ活性化活動に参画した。また、参加者へのアンケート調査を実施し、調査結果については学会発表を行った。

経緯・背景・目的

須磨UBPは、「須磨ビーチを障がいのある方ご家族、小さなお子さん、お年寄りなど、みんなが気軽に安心して海を楽しんでもらえるユニバーサルデザインのビーチにしよう」という活動を行う団体である。本活動は日本全国に広がっており、アンケート調査を通し、活動の現状調査ならびに日本全国のユニバーサルビーチ活性化に向けた提案を実施することを目的とした。



上級者講習会(須磨海水浴場)

取り組む課題

- ・須磨及び地方開催のユニバーサルビーチプロジェクトに同行
- ・参加者へのアンケート調査の実施(帯同外の地方イベントでも調査を実施)
- ・分析 & 結果の報告(日本生涯スポーツ学会第26回大会でのポスター発表)

本学(学生)の役割

活動参画においては、ビーチマットの設置、また“ヒツポキャンブ”と呼ばれる水陸両用アウトドア車イスの利用サポートを行った。また、アンケート調査については、調査項目を整理し、アンケート用紙(フォーム)の作成、現地での調査、データ処理、分析、報告資料作成、学会発表に携わった。地方開催においては、Hondaビーチクリーン活動(大分県)、いみずユニバーサルビーチプロジェクト(富山県)、フレスコボールオオクラカップ2024(兵庫県・大蔵海岸)、ジャパンビーチゲームズ須磨2024(須磨海水浴場)に参画した。



Hondaビーチクリーン活動(大分県)

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

今年度は、須磨だけでなく、地方でのイベントにも参画しました。地方開催における多くの参加者は、海水浴が初めての体験であり、須磨とは違った形でのサポートを模索しました。また、帯同外の地方イベントでもアンケート調査を実施させていただきました。調査結果については、11月に開催された日本生涯スポーツ学会第26回大会でポスター発表を行いました。データクリーニング、分析、そしてポスターの作成と、試行錯誤しながら発表準備を進めました。たくさんのオーディエンスがいましたが、堂々とした発表に成長を感じました。



日本生涯スポーツ学会第26回大会でのポスター発表

指導教員および関係者の紹介

<指導教員>



人間社会学部
人間健康学科
講師
青山 将己(アオヤマ マサキ)

<専門・担当科目等>
【スポーツプロモーション】
スポーツビジネス論、スポーツ組織論、
健康サービス企画運営演習

<関係者・企業等>



NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト
代表理事
木戸 俊介(キド シュンスケ)